

石川県鍼灸師会報 '17.10 第8号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師会



写真：「会員親睦会」平成29年8月27日（日）

〈 目次 〉

1. 平成29年度通常総会
2. 学術部の研修会
3. 保険部の講習会
4. 組織部の活動
5. その他の活動
6. 今後の事業の案内
7. お知らせ
あともがき

1. 平成 29 年度通常総会

場 所：石川県地場産業振興センター 新館5階 第13研修室
日 時：平成29年5月14日（日） 9：30～11：30

<内訳>

会 員 数 : 53名 出 席 者 : 23名 委任状出席者 : 21名
合 計 : 44名

議 長 : 定池 寿
議事録作成人 : 中村 智彦 議事録署名人 : 山下 竜司 ・ 金谷 由久

定款 18 条に基づき総会は成立した。

総会次第と進行状況概要

①開会の辞

②会長挨拶

③第 1 号議案（各部からの事業報告）

公益事業 1	【学術部】	平成 28 年度事業報告
公益事業 2	【広報・普及部】	平成 28 年度事業報告
公益事業 3	【保険部】	平成 28 年度事業報告
法人事業	【総務部】	平成 28 年度事業報告
	【財務共済部】	平成 28 年度事業報告
会員相互事業	【組織青年部】	平成 28 年度事業報告

④第 2 号議案

財務共済部	平成 28 年度決算報告
監 事	会計監査報告

⑤第 3 号議案

平成 29 年度各部事業計画（案）
平成 29 年度財務部予算（案）

⑥第 4 号議案

役員改選・選出について

⑦第 1～第 4 号議案、総会出席者の賛成多数により承認

⑧閉会の辞

2. 学術部の研修会

チクチク療法（旧無血刺絡療法）入門編セミナー

日 時：平成 29 年 6 月 18 日（日） 10:00～16:00
場 所：石川県地場産業振興センター 新館 5 階 第 13 研修室

「チクチク療法 芝山鍼灸整骨院 芝山 豊和先生」の講義所感

福島はり灸院 福嶋 進

チクチク療法とは、長田 裕医師によって考案された西洋医学と東洋医学を融合させたもので、皮膚に痛覚刺激を与えることで自然治癒力を高める施術法です。これは、デルマトームなどの刺激点を出血させずに押圧することで、副交感反応誘導から自律神経・血流・ホルモン分泌・排泄反応などを調節・改善・促進させることで自然治癒力が向上するということです。

デモンストレーションで私がモデルになった際、体感前は右肩周囲の痛みがありました。症状部位に照らし合わせたデルマトームを基に垂直刺激とリズムカルな施術により肩の痛みが軽快しました。

ただ、チクチク療法というだけあり、施術中はチクチクとした痛みが何度も何度もあるので、何としても治したい！という心構えも必要となると感じました。もっとも苦行の後の極楽と思えば、さほどの難はないと思います。

発症時期が早いほどこの療法の効果は著しく即効性がみられるとのことですが、時期がある程度過ぎている場合は追加として温熱器具（一灸）を加えると尚一層の効果を得ることができるそうなので、そういったことも含めて今後の臨床に活かしてみたいと思います。



合同療養費適正指導研修会

日 時：平成 29 年 7 月 30 日（日） 13:30～14:30
場 所：小松芸術劇場うらら 会議室
講 師：医療法人社団恵仁会 恵仁クリニック 村井 裕先生

「合同療養費適正指導研修会」に参加して

松田はり・きゅう治療院 松田 朗

7月30日、こまつ芸術劇場うらら2階会議室に於いて第1回合同療養費適正指導研修会が開かれました。

講師は小松市にある恵仁クリニック院長で、今年6月から石川県医師会の理事に着任された村井 裕先生でした。

村井先生のクリニックでは、高齢者専門の老年内科という診療科があり、石川県と小松市から認知症対策を任されておられるということで、講義の題目は「高齢患者の身体の診方の基本～ありふれた症状から重篤な疾患を見逃さないために～」でした。内容は認知症疾患や高齢者特有の障害に関する事でした。

80歳以上の高齢者4人に1人が認知症といわれる現代で、村井先生が実際に自動車中から見られた逆走しようとする自動車の様子もスライドで紹介されたりと、本当に身近に認知症患者に遭遇するのだと再認識させられました。

老化に伴う生理機能の変化については、高齢者になるにつれて腎臓や肺が急激に悪化してしまいます。だから水分、特に電解質や糖分を適度に含んだ飲料等を積極的に補給し悪化を防ぐ事が大切であるとの事でした。

小松市では、「認知症ほっとけん」という、認知症患者を救済する仕組みが備わっているようで、地方公共団体と事業所・市民等が連携し、認知症患者をサポートする取り組みがある事に感心致しました。

鍼灸師という立場からも、何が出来るのかを考えさせられました。



療養費適正指導研修会 高齢者の身体の診方の基本 ありふれた症状から重篤な疾患を見逃さないために

うえのはり灸院 上野 晃一

平成 29 年 7 月 30 日(日) 石川県こまつ芸術劇場うらら会議室にて療養費適正指導研修会が(公社)石川県鍼灸マッサージ師会と合同で行われました。

講師を務められたのは恵仁クリニック院長 村井 裕先生です。村井先生は小松市を中心として石川県内での認知症サポーター活動を推進されています。

講義内容は大きく分けて 4 つ、高齢者の特徴・高齢者の診方・高齢者の心理・これからの高齢社会、について順を追って説明を受けました。

最初の『高齢者の特徴』では、老化に伴う生理機能の変化では特に腎臓と肺の機能低下が著しいことが特に印象的でした。また体がストレスに弱くなっている状態のことを指す『フレイル』という言葉も初めて知りました。他にも加齢によるからだの変化や認知症の防御因子・促進因子についての具体例などについても教わりました。

次の『高齢者の診方』では患者の主訴や所見から考えられる重篤な疾患と対処について、3 つ目の『高齢者の心理』では認知症の分類や老化との鑑別法、それらに伴う高齢者の心理的な変化や対応法について学ぶことが出来ました。同じ話を繰り返す高齢者を邪険に扱わないことが徘徊防止に繋がる理由にはまさに目から鱗が落ちる思いでした。

最後の『これからの高齢社会』では、まず高齢者に対する投薬による医原性の病気・疾患についての基礎知識について、そして小松市をモデルにした認知症高齢者にやさしい地域づくりの推進の取り組みについて学びました。

また健康を維持し認知症予防のための生活や食習慣についても学ぶことが出来ました。特に脳への血液循環を保つためという視点からの水分補給の重要さは恥ずかしながら全くの想定外で、夏本番を迎えるこれからの日常や臨床でも大いに活用することになりそうです。

配布頂いたテキストの巻末には高齢者に多い主訴とその原因・対処等についてわかりやすく書かれていて、高齢者に限らず普段の臨床の際にも身近に置いておきたい素晴らしいものでした。

村井 裕先生、本日は素晴らしい研修会でした。本当にありがとうございます。



県民公開講座

日 時：平成 29 年 9 月 17 日（日） 10：30～12：00
場 所：金沢医療技術専門学校
講 師：十字堂鍼灸院院長 中野健康医療専門学校校長 小松 秀人先生

公益社団法人石川県鍼灸師会 公開講座 in 金沢 & 学術研修会

はしもと鍼灸接骨院 橋本 昌治

一般公開講座は「健脚姿勢は人生力に繋がる」として講演が始まりました。

『姿勢とは、頭部・体幹・四肢の相対的位置関係をいい、体型に深く関係する。また静的姿勢や動的姿勢もあるが、生体力学的には立位の姿勢を基本とする。人間が正しい姿勢で立つ状態は、重心と重心線（百会～湧泉）が大切である事。それは頭のとっぺんから体の軸がまっすぐ1本の線として足底に突き抜けるイメージである。』

崩れた姿勢は骨盤に表れやすく、大きく分けると「骨盤前傾型」と「骨盤後傾型」があり、その簡単なチェック法や自分で改善できる方法、ツボ刺激等を講義していただきました。

会場では、測定装置とカメラ・PC を使用し、重心のブレや傾きを分かりやすく説明して頂きました。

後半は会場希望者の測定をして頂き、本人にも分からない体の傾きを丁寧に説明してくださいました。

会員の学術研修会では、最新のウェアラブル末端と PC・スマホを駆使し姿勢と身体の動きを可視化して、ブレや弱点を知る事に重点を置いたランアドバイザーとしてのノウハウを講義して頂きました。また、機能性障害の施術を身体の仕組みと姿勢・重心・動き・心理からアプローチすることが大切との考えからの実技指導をして頂きました。

今回、骨盤・下肢・足底のバイオメカニクスを中心に、小松先生の豊富な知識による語り、また最新の測定器を使い選手や患者様に状態を可視化・数値化して説明する事の大切さも教わりコアな研修でした。

今回、多忙な小松 秀人先生には、はるばる石川県までお越し頂き感謝いたします。



3. 保険部の講習会

療養費適正指導合同講習会

日 時：平成 29 年 7 月 30 日（日） 15：00～
場 所：小松芸術劇場うらら 会議室



4. 組織部の活動

日 時：平成 29 年 8 月 27 日（日） 9：00～
場 所：羽咋郡志賀町 いこいの村



午前中はグランドゴルフで汗を流し、
午後からはバーベキューに舌鼓(*^^*)v
参加者一同、楽しいひと時を過ごしました。



ナイスショット！！



5. その他の活動

公益社団法人 石川県医師会 110 周年記念式典

日 時：7月30日（日）
場 所：ホテル日航金沢
定池会長が出席しました。

公益社団法人 富山県鍼灸マッサージ師会 70 周年記念式典

日 時：9月3日（日）
場 所：ボルファートとやま
定池会長が出席しました。

一般社団法人 福井県鍼灸師会 40 周年記念式典

日 時：9月10日（日）
場 所：ユアーズホテルフクイ
定池会長が出席しました。

6. 今後の事業の案内

金沢マラソン

日 時：10月29日（日）
場 所：金沢マラソン特設ブース
石川県スポーツトレーナー連絡協議会（IST）でのボランティア活動として当会会員も参加します。

子育て支援メッセ石川2017

日 時：平成29年11月12日（日） 10：00～16：00
場 所：石川県産業展示館4号館
小さいお子様がおられる先生は、ぜひご参加下さい！
参加協力していただける会員は、富田まで TEL076-292-3739
（※当日の飛び入り参加も大歓迎です）

第34回 介護予防運動指導員養成講座 in 石川

11月19日(日)より開催されます。講習会は5日間の日程で行われます。

受講料 会 員 70,000円(※当会会員には一部助成があります)

一 般 80,000円

お問い合わせ先:(公社)日本鍼灸師会 地域ケア推進委員会

TEL03-3985-6771

学術研修会「深谷灸法実践講座」

日 時:平成30年3月25日(日) 10:00~15:00

場 所:金沢医療技術専門学校

講 師:福島 哲也先生(深谷灸法臨床研究会)

7. お知らせ

山崎 稔晃先生 施術所再建!!

昨年8月、志賀町の山崎 稔晃先生の自宅兼施術所が火災に見舞われ、会員の先生方にもご心配をお掛け致しましたが、9月30日に新自宅兼施術所が完成致しました。合わせて、デイサービスの施設としても会員第1号として始められました。

木をふんだんに使われており、とても温か味のある施術所に仕上がっております。地中には炭も敷き詰められているそうで、山崎先生は、「こちらへ来られた方には、木と炭からのパワーも受けていただいて、ますます元気になっていただきたいです!」とおっしゃられていました。



写真中央付近に見えます白木は、「カナアテ」という木だそうで、この木からも良い気をいただけそうです!



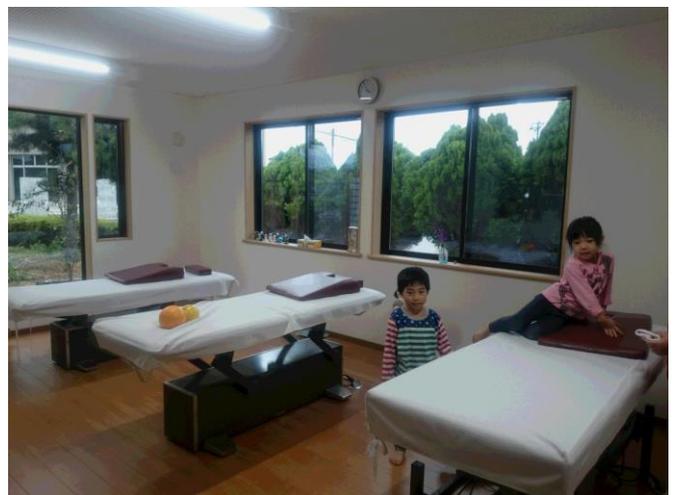
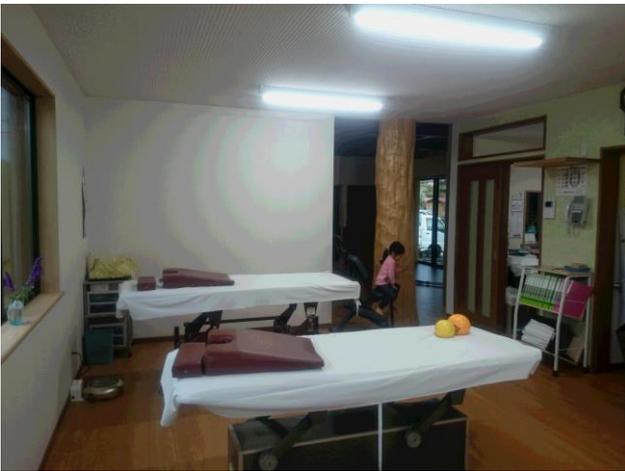


「カナアテ」を囲って外装
工事中！

山崎はり・きゅう治療院の正面からの写真です。
清潔感のあるステキな施術所です！



施術所内の写真です。
「カナアテ」も鎮座しております。



ちょうど、お孫さんもいらっしやったので、
一緒にパシャリ！
窓からは緑も見え、山崎先生のセンスの良さが
感じられます。



ついにオープンヽ(=´▽`=)ノ

あとがき

10月は天候の激変が続きました。

夏が続いたかと思えば秋らしさを感じる間もなく急に初冬の気候となり、衆議院議員総選挙投票日には台風21号が本州の太平洋側を北上し各地に災害と混乱をもたらしました。

会員の先生方ご自身やご家族、患者さんの体調管理が大変だったのではないのでしょうか・・・

さて、現在「鍼灸の普及」を事業とする上で、地域包括ケアシステムにおいて鍼灸師も他の医療・介護専門職と連携できるように取り組むことが求められてきています。それに対応する為に、今後の事業の案内のページにも記載しておりますが、11月から12月にかけて金沢市で「介護予防運動指導員養成講座」が開催されます。

地域包括ケアシステムに参画する1つの方法として、今回の介護予防運動指導員養成講座をぜひお役立て下さい。

会報作成にあたり、原稿依頼及び取材に快く応じて下さいました会員の先生方にお礼を申し上げます。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せ下さい。

今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集部長より



発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東力町二 177 STビル 203

TEL 076-259-0750

FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長

編集委員

富田 あゆみ

定池 寿

中村 智彦

大内 康弘

• 金谷 由久

• 上野 晃一

• 松田 朗